

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日：令和 6 年 2 月 26 日

公表：令和 6 年 2 月 29 日

事業所名：チャイルドウィッシュあま

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4		鬼ごっこなど遊びによっては衝突の危険がある為、戸外に出るなど遊びによって場所をかえるようにしている	遊具のある公園へ出かけていき、発達を促している
	2	職員の配置数は適切である	4		当日の児童の人数に合わせて配置している。	有資格者が在籍している
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	3	1	安全マットの使用をしている。荷物を入れるカゴに児童の好きなキャラクターのイラストをつけて分かりやすいようにしている	施設玄関前のバリアフリー化は対象者がいない為施工無し
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	4		消毒をおこなっている 支援後も消毒を行なっている	定期的な換気を行なっていく、消毒も徹底していく
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4		支援前にミーティングを行い、振り返りや情報共有を行なっている。	事前に社員での振り返りを行っている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	4		保護者向けに年に1回アンケートを実施している	保護者様からのご意見や要望があった際はその都度対応をしていく
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		ホームページへの掲載をしている	職員全員にも周知していく
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	2	現在、第三者評価の実施はしていない	外部評価機関の模索
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3		ミーティングを通して、研修のシェアを行なっている 法人内での定期的な研修を行なっている	全職員の研修への参加機会を増やしていける様に情報を発信していく。法人内研修もおこなっていく
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	3		保護者面談を通して、ニーズ、課題の把握をしている	職員全員への周知もしていきます。ミーティングを通しての児童1人1人の計画内容の確認をしていく
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	1	アセスメントシートを使い、保護者への聞き取りを行なっている。症例検討を行っている。	事業所に合う、アセスメントツールを模索していく
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2		発達支援は計画に盛り込まれている地域支援がイベントを通して戸外で出たり、地域の施設の利用をしている保護者への相談に対して随時、対応している	ガイドラインを見直す機会を作っていく
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	3		計画の見直しをしている	支援計画書の確認の機会を作っていく
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	3		社員での立案を行なっている	ミーティング等を使い、他者の意見も聞いていけるようにしていく
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	4		日々の活動プログラムを話あっている	週末に限らず、固定しないように工夫していく
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成している	3		個々の特性に合わせて考えている	個々の特性を理解していき、個別での支援を行っている
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4		支援前にミーティングを行っており、役割や連絡事項など情報共有している	ミーティングノートを確認しているか、口頭での確認をしていく
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	当日は行っていないが、翌日に行っている。必要な情報は支援後に共有している	問題があればその日に対応している
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4		支援の記録は毎回その日に行っている	記録の内容の確認をしていき、改善を行っていく
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	3		モニタリング時期に合わせて計画書の見直しをしている	モニタリングでの情報を共有していく	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3		児童発達支援管理者が会議に参画している	会議の前に職員間での情報共有を行っておく
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	2	1	実績なし	受け入れが可能な状態を作っておく
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		2	非該当	受け入れが可能な状態を作っておく
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		2	非該当	受け入れが可能な状態を作っておく
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		2	該当児童無し	希望があれば、園との情報共有をしていく
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている		2	実績なし	移行先への情報共有に努めていく
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	2	実績なし	連絡をしやすい関係作りをしていく
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	2	1	実績なし	公園では交流が見られている
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	1	参加している	管理者・オーナーのみならず、社員も参加していく
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	3		送迎時や連絡帳を通して行っている	電話での対応や送迎時に行っていく
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		2	実績なし	検討をしていく
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3		契約時に説明をしている	丁寧な説明を心がけ、内容の理解を確認していく
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	3		本児の特性を踏まえて立案している。保護者様への説明確認を行っている	ガイドラインの見直しをしていく
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	3		相談について随時対応している	保護者様が相談しやすい環境を作っていく
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	1	グループでの親の会の配信のお知らせをしている	親子イベントの企画開催を積極的に行っていく
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	3		相談に対して全体での情報共有、話し合いをしている	迅速な対応が出来るように努めていく 改善点や対応方法なども保護者様へ伝えていく
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4		毎月の事業所通信の発行・イベント内容の周知をしている	イベント内容や普段の支援の様子などを発信できるようにしていく
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	4		写真掲載の許可を保護者様にとって いる・取り扱いに注意をしている	外出時の個人情報の取り扱いに注意していく
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	3		視覚での情報共有をしている	必要に応じて書面での伝達をしていく
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		2	周囲に伏せている家庭もある為、困難差が見られている	保護者様・児童への理解を深めていく

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	3	1	職員間での周知・確認を行っていく	保護者様への周知をしていく
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4		年4回の避難訓練・引き取り訓練を行っている	職員向けの訓練の実施を行っていく
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	3	1	てんかん・服薬に関しての保護者様への聞き取りを行っている	服薬・てんかんがある場合は全体への周知を徹底していく
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	2	1	指示書が必要な該当者なし	該当者がいる場合は保護者様におやつ持参をしてもらう
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		日々のミーティングでの共有をしている 書面の作成を行っている	その都度、全体への共有を行っていく
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		研修の参加を促していき、全体への周知・研修を行っている	日々の振り返りの中で、不適切な対応を見つけ共有・改善に努めていく
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	3		該当者なし	契約時にやむを得ない際に必要な場合は必ず説明していき、許可をえるようにしていく

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。